

## 「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

### 1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

- 環境方針に基づき、取引先と共に「気候危機への対応〈サプライチェーン全体の活動を通じて社会の脱炭素化に貢献する〉」、「循環型社会への貢献〈循環を生み出し「捨てない社会」をリードする〉」及び「自然共生社会への貢献〈森林由来の資材調達に関して合法性・透明性・持続可能性に配慮する〉」に取り組めます。
- サステナブル経営方針である「自律協働社会の実現に向け、ワクワクする未来のワークとライフをヨコクし、事業を通じて持続可能な社会を牽引する」を実現するために、社内で得られた気付きや行動を、取引先を含めた社会全体の Well-being 向上に繋げていきます。

### 2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

### 3. その他

- 「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、「自主行動宣言」を表明している物流子会社を通して、取引先と共に物流の改善に取り組めます。
- 取引先との相互発展に向けた「サステナブル調達方針」を制定し、それに基づく調達活動を推進しています。

2025 年 1 月 20 日  
(2026 年 1 月 9 日更新)

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

コクヨ株式会社  
企 業 名

代表執行役社長 黒田 英邦  
役職・氏名（代表権を有する者）